

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 1 月 8 日作成)

小委員会名	合成構造設計規準作成小委員会		主 査 名：河野昭彦 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 鋼コンクリート合成構造運営委員会		委員長名：中島正愛 主 査 名：福元敏之
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2011 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄骨鉄筋コンクリート構造計算規準の改定方針の策定 ・ 合成構造に関する規準，指針類の位置付けの明確化 ・ 合成構造に関する親規準のあり方の検討 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無し		
	主査：河野昭彦 (九州大学) 幹事：福元敏之 (鹿島建設)・鈴木英之 (安藤建設) 委員：津田恵吾 (北九州市立大学)・堺純一 (福岡大学)・称原良一 (清水建設)・西村泰志 (大阪工業大学)・土井希祐 (新潟大学)・蜷川利彦 (日本設計)・毛井崇博 (九州工業大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	無し		
2009 年度予算	180,000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 合成構造の親規準を策定することとし，あるべき姿について検討した。 2. 合成構造の親規準の目次と執筆分担を決定した。
委員会活動の問題点・課題	1. 鉄骨鉄筋コンクリート構造規準の改定と親規準の整合性を保つ必要がある。